

衆院選推薦候補 秋田県第3区 民主党

ふるさと再生に全力投球します！

京野きみこ

〈京野きみこの7つの約束〉

1. あきたの元気が日本の元氣
米政策改革大綱の実施で、日本の農業は壊れます。兼業農家も小規模農家も、豊かな水と緑の1兆円の「直接支払い制度」を導入し、日本の緑の国土を守ります。森林再生事業に大胆な投資をし、ふるさとの美林を取り戻します。
2. 若者のやるきが日本のやるき
資格不足や学歴不足で、なかなか仕事に就け



ない若者たちに、無償有給の資格取得講座や職業訓練講座を用意し、キャリアアップのサポートをします。

若者たちがやるきを持って働くことができれば、日本の税収は増加し、社会全体に活力が生まれます。

3. 子育て世代の希望が日本の希望

結婚するカップルへの住宅手当を創設し、結婚しやすい環境を整備します。

出産、育児、保育、就学と一貫したサポート体制をつくるため、ことも家庭省を作ります。

4. 高齢者の笑顔が日本の笑顔

身体が利かなくなっても、年金額が少なくても自分に合った介護を受けられるように、介護保険を改善し、使い勝手のよい介護システムを整備します。

高齢者が、少しでも長く健康でいられるように予防医学を充実させます。

高齢者が、地域活動の担い手となって、いきいきと笑顔で暮らすことが出来れば、社会にも笑顔が増えます。

5. 中小零細企業の健康が日本の健康

国内企業の97%を占める中小零細企業が、日本経済のみなもと。

大企業優先の金融政策から、中小零細企業の強力な助っ人になる金融政策に転換します。

6. 年金の安心が日本の安心

全ての国民に、最低限の年金給付を保障し、その上に所得比例年金をつくるために、年金の一元化を含め、制度の抜本的改革を進めます。

7. アジアの安全が日本の安全

戦後60年以上、今日まで、戦争の当事者国にならなかつたことが、日本の繁栄を生み出した。これからも、不戦を貫き、世界各地の紛争の調停役として、尊敬される日本を目指し、まずは、アジアの安全と友好のために、力を注ぎます。

〈プロフィール〉

1949年、湯沢市の農家に生まれる。湯沢高校卒。早稲田大学入学、在学中に結婚、出産・育児のため、中退。77年、夫と協同企画を設立、共働きをしながら4人の子供を育てる。2003年、秋田県議に初当選。05年8月県議を辞職し、9月の衆院選に次点で落選。現在、民主党秋田県連幹事長。

HP <http://www.ham-chan.jp/>